

社会福祉だより

# 志あわせ

2023年10月  
(令和5年)  
172号

ミニデイに行こうでい



みんなで楽しく、色合わせ  
ドミノに挑戦！  
「良い脳トレになるな」と  
好評でした♪



お昼は、栄養満点のお弁当。  
「みんなで食べると美味しいな～」と  
自然とにっこり笑顔です。  
心も体も健康になりますね。  
会話を大切に、近況や世間話等の情報  
交換の場になっている土師駅前サロン。  
これからも元気に無理をせず、自分たち  
のペースで続けていきます。



土師駅前サロン(土師駅前公民館、月1回) 2022(令和4)年6月登録、会員数8名

# 2023年度智頭町社協の取り組み 「智頭町社協の役割」

## つながりを保ち続けるために



(対話者) ※右から

障がい福祉サービス事業所

管理者 山根 正史

ほのぼのヘルパーステーション

管理者 塚川眞理子

事務局長 高田昌史之

智頭デイサービスセンター

管理者 有田 千鶴

総務課課長 山田 直生

今回は、在宅で直接支援を行っている事業所管理者と『地域と繋がりを保つために』というお題で対談を行いました。

●高田

介護保険上で、地域貢献をうたわれているサービスもある中で、地域と繋がりを保ち続けるために、それぞれが何を指針にして活動しているかを聞かせてください。

### 事業所への来所で交流を深める

●有田

デイサービスでは、新型コロナウイルス感染症も5類に変更になりましたので、ボランティアの受け入れを積極的に行いたいと考えています。お手伝いをしてくださる方、踊りや楽器を奏でてください。先方から当事業所にお越しになっていただくことで、地域交流ができるのではないかと思います。

●高田

そうですね。逆に地域から来てもらうのはとても良い案ですね。

●有田

地域との交流が希薄になっていく利用者様が多いので、同じ智頭町に暮らすボランティアの方々をお招きすることで、利用者様に良い刺激と、思い出話に花を咲かせる機会にもなると思うんです。

●高田

利用者様の満足や日々の心の充実を図るために協力をお願いするということですね。なるほど…。では、同じ通いの場を展開しているぱれっと三田ではどのように考えていますか？

### 直接交流で意欲向上を図る

●山根

障がい福祉サービスでは、住民さんに協力していただき、ぱれっと三田、自立の家、あおぞらの清掃を行っています。また、各施設で行う避難訓練にも住民さんの参加があり、職員が知らないその地域の危険な場所なども教えてもらい、とても助かっているんです。

●高田

またちよつとデイサービスとは違う繋がり方ですね。

●山根

そうですね。ぱれっと三田では昨年からお菓子販売を再開しました。売り場でのお客さんとのふれあいや、販売するお菓子を褒めてもらえることで、利用者様の意欲の向上にも繋がるんです。販売車が事業所に戻ると、「全部売れた？」と、お菓子作りに関わった利用者様から勢いよく聞かれることも多くなってきました。いつかは、お世話になっていく地域の方々が集う場をカフエという形で利用者様と一緒に提供したいなあって思うんです。



●山田

例えば、こども食堂が入っている場所などで、子どもさんと一緒にカフェができたら、交流にもなりますよね。利用者様との交流で、障がいについて知る機会が増えるのは良いことだと思います。

●高田

皆さんの色々な想いと提案で、住民さんと一体になって、皆が心地よく暮らせる町を作っていけたら良いですね。

では、ヘルパー事業の方はどのような想いを持っていますか？

### 地域と寄り添って共に歩む

●塚川

現在、訪問支援しているご家庭の半分は独居や老々世帯となっています。ヘルパーが支援に入り始めると、それまで支えてこられた地域の方々は安心されますが、そこで関わりが薄くなるかと思えばそうではなく、また違う側面で協力を続けてくださっています。それはヘルパーが訪問できない時間帯の状況を教えてくださったり、ヘルパーで支援できないところを代わりに行ってくださったりと、様々

な分野に渡ります。

●高田

ヘルパーは地域の方々と共に協力しあって支援しているのですね。通所分野はいかがですか？同じような繋がりはありますか？

●山根

通所サービスのお迎え時、利用者様が不在であれば一緒に探してくださる方や、朝、利用者様に教えてくださる方もおられますね。

●山田

智頭町の住民さんって暖かいですよね。

●高田

そうですね。こうやって地域の協力を得ながらサービスを提供し、利用者様が暮らしやすい環境を作っていきますよ。



## 新役員のご紹介

【理事】

会長

津田 英樹

副会長

寺坂 英之

伊藤 かなで

小林 一晴

高田 昌史之

谷口 美久

葉狩 一樹

葉狩 健一

【監事】

大呂 佳巳

國政 昭子

(役職別五十音順)

## 退任のご挨拶

会長 小林 一晴



平成29(2017)年6月、智頭町社協理事会で選任され会長に就任以来、3期6年間微力ながら務めさせていただきました。この間には、新型コロナウイルスの蔓延による影響もあり、事業の中止や業務の縮小をせざるを得ないことが多々あり、ご心配やご迷惑をおかけしてきましたが、職員の奮闘努力はもとより行政をはじめ関係機関、町民皆様の深いご理解とご協力によって今日に至り、津田新会長にバトンをお渡しすることができました。改めて感謝とお礼を申し上げます。退任のご挨拶とさせていただきます。

## 新任のご挨拶

会長 津田 英樹



この度、理事会においてご推挙いただき、会長の職をお受けすることになりました。もとより微力ではございますが、地域福祉のさらなる充実をめざし、その職務に努めてまいります。介護サービスにおける厳しい経営環境、地域における福祉課題の多様化など、智頭町社協をとりまく情勢は厳しいものがありますが、そのひとつひとつの解決に向け職員共々努力してまいります。皆さまのご指導・ご協力を切にお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

きょうちゃん  
が行く!!

～地域の支え愛 避難訓練編～

山郷地区の中原、智頭地区の中町、下町の3集落で行われた避難訓練に参加してきたよ。

それぞれ、違った取り組みをされていて、とても勉強になりました。



中原

参加者なんと100人。炊き出し訓練や、ペット同伴での避難受入れ等、地震災害を想定した訓練を実施されました。

中町



多くの方が非常持ち出し袋を準備し避難訓練に参加。話し合いでは西日本豪雨の経験から危険箇所・避難ルートの確認をしました。



下町

早朝からの訓練にもかかわらず多くの方が参加されました。町の防災担当の方に防災ハザードマップ・避難情報についての話を聞きました。

この避難訓練は支え愛マップづくりから生まれた活動です。マップを活用して、日頃からの近所付き合い・助け合いを大切にし、地域の防災力につなげましょう。



# 智頭農林高校美化活動

## ～智頭心和苑・庭園～



今年も、智頭農林高校ふるさと創造科地域福祉コース3年生のみなさんにより、心和苑バルコニーに花壇ができました。ブルーサルビア・ペゴニアの綺麗な花が咲き、癒しの空間になっています。



## 福祉体験学習

### 配食サービス

#### ～土師地区愛の輪給食会～

7月23日(日)土師地区の小学5年生4名が、配食サービスを体験しました。民生委員さんに案内され、利用者さんのお宅へ。「お体に気を付けて過ごしてください」「美味しく食べてください」と一言添えて届けました。みなさん、児童の訪問に元気をもらい、参加した児童も良い経験となったようです。



### 世代間交流

#### ～山形地区でグラウンド・ゴルフ交流会～

7月29日(土)旧山形小学校で、小学1年生～6年生の12名がPTA、地区公民館、地区社協、やまがた楽笑クラブ、財産区のみなさん23名とグラウンド・ゴルフ交流会を体験しました。やまがた楽笑クラブのみなさんのアドバイスで上達し、ホールインワンも!

世代を超えた交流でお互いがとても楽しい時間を過ごしました。



## 歳末たすけあい募金

### ひとり暮らし高齢者の年越しおせち事業

目的：年末年始を心豊かに過ごしていただく  
民生委員さんによる安否確認  
対象者：智頭町在住の満73歳以上のひとり暮らしの方で年末年始をお一人で過ごされる方  
財源：歳末たすけあい募金

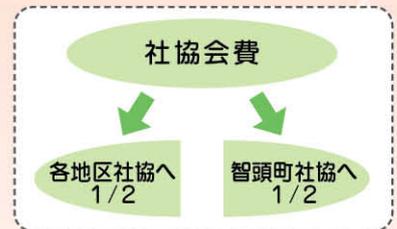


この活動は、1989(平成元)年から「歳末たすけあい募金」を活用して、民生委員さんのご協力のもと実施しています。

## 社協会費のご協力 ありがとうございました

2023年度社協会費の各地区内訳は、下記の通りです。

会費の内、2分の1を各地区社協へ助成し、残りを智頭町社協の活動費として活用させていただきます。



地区	金額
智頭	785,000円
山形	292,000円
那岐	267,000円
土師	264,700円
富沢	173,000円
山郷	159,000円
合計	1,940,700円



# 勝手に表彰!

第35号



たに ぐち たつ お  
**谷口辰夫**さん(土師)

智頭町シルバー人材センターの理事長、交通安全協会土師支部長、土師地区振興協議会の陶芸教室の先生、やたら漬けの会、2つのサロンの代表等幅広く活躍されている谷口さん。

パワフルな活動の根底には、「困っている人がいたら手助けしてあげたい。人に喜んでもらいたい」という思いがあるから。

“聞き役に回る”ことが多いという谷口さんですが、聞くだけでなく、皆からの相談・意見をまとめる力、解決する行動力がある所が魅力で、信頼関係にもつながっています。「これからも、健康に留意しながら、世の中で少しでも役に立つ人でありたい」と熱く語られました。

笑顔が素敵で、何事にも責任を持って取り組む谷口さんを勝手に表彰します!



ほのぼの庭園の美化ボランティア



彩の会 美化ボランティア(サロン)

「志あわせ」の  
ご意見・ご感想を  
お寄せください

抽選で2名様に  
プレゼントを進呈  
します。



### ①応募方法

ハガキまたは応募用紙等に住所・氏名・電話番号・年齢を明記のうえ、ご意見・ご感想をご応募ください。

### ②応募先

〒689-1402  
智頭町智頭1875番地  
智頭町社会福祉協議会 総務課  
電話: 75-2326 FAX: 75-0025  
メール: chizu0804@jade.plala.or.jp

### ③締め切り

2023年10月31日(火)

※当日消印有効

(智頭 30代女性)

社協お助けアイテム、「安心キット」の紹介ページをみて、このようなサービスがあることを初めて知りました。特に高齢の方は、自分の体調が悪くなった時のことが心配・不安になると思うので、たくさんの方に活用していただけると少しでも安心につながると感じました。今後このような紹介ページ、楽しみにしています。



☆ご感想ありがとうございました。  
(那岐 40代女性)

読者の  
ひろば



現代は「自己責任」の空気が強いと思いますが、今回の社協の取り組みの内容を読ませていただくと、それと反した思いを感じる事ができました。一人一人の距離が近い、智頭町らしい福祉をこれからもこの紙面をとおして知れたらと思いました。

## ご寄付ありがとうございました

(2023年6月～2023年8月まで)

### \*古布・タオル・裁断布 等

石井 浩子 様  
大原 知子 様  
長谷智恵子 様  
藤原 和子 様  
匿名多数

### \*紙芝居絵本(デイサービスセンターへ)

河原 清夫 様

### \*ぱれっと三田・自立の家

あおぞら(グループホーム)への各種食材

各地区給食ボランティア 様 匿名多数

## 古着・古布の寄付 ご協力のお願い

家庭で不要になった古着、  
タオル、ハギレなどを寄付  
していただけますか。



①吸水性が良く、清潔なもの

②浴衣・Tシャツなどの古着

裁断していただく場合の目安：15cm × 20cm くらい

※大変お手数ですが、智頭町社協までご持参ください。  
持参が難しい場合は、下記へご連絡ください。

お問い合わせ：総務課 電話75-2326

## 掲示板

# 仲間大募集

## ボランティアを募集 しています!



老人福祉施設  
などで、特技を  
生かした活動や  
趣味の披露、レ  
クリエーション活動、話し相手やお手伝い  
などにお力を貸していただけませんか?  
例えば……

踊り、楽器演奏、マジック披露 等々

お気軽に、智頭町社会福祉協議会まで  
ご連絡ください。

お問合せ：総務課 電話75-2326

## このコーナーを使って 仲間づくりを募集しませんか?

子育て世代で集まりたい、趣味の活動を  
広げたい、運動する仲間がほしい、同じ悩  
みをもつ方と話をする機会を作りたい等々、  
まずは智頭町社協までご相談ください。

お問合せ：総務課 電話75-2326

香典返し寄付金は、サロン活動等で地域の皆様に活用  
していただいています。

		8					7	6					月
金一封	金一封	三〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	五〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇	五〇、〇〇〇	金一封	三〇、〇〇〇	ご寄付額(円)
新見	大呂	智頭	智頭	大背	坂原	木原	南方	西谷	中原	西野	大呂	横田	住所
平井	大呂	大坪	酒本	吉澤	國岡	徳永	橋本	尾崎	岡田	岸本	田中	今倉	故人のお名前
弘文	和己	暁弘	敏興	恵美子	静	隆一	英美	林藏	久子	靖次	迪夫	照行	年齢
82	76	87	83	75	93	89	80	92	89	84	79	84	寄付者(芳名)
平井	大呂	國政	酒本	吉澤	國岡	徳永	橋本	尾崎	岡田	岸本	田中	今倉	
明博	葉子	勝義	郁也	太基	敦宏	照子	澄	寛治	茂	裕志	朝子	敏秀	

◎了解をいただいた方のみ掲載しております。敬称略

(2023年6月～2023年8月まで)

香典返し等寄付金ありがとうございました

# ふれあいサロン紹介

•登録数 112グループ •登録者数 1,610人 (9月1日現在)

Vol.73

いろどり

かい

## 彩の会 (全域)

「ばれっと三田、あおぞら、自立の家」の保護者や利用者、支援者に声をかけ、施設の環境美化活動を行っています。「いろいろな人が集まっている」という所から、彩の会と名付けました。

会員27名ですが、会員以外にも声をかけると参加してくださる方も多く地域内外から協力をいただいています。

草刈り、剪定等各々が役割を持って取り組みながら、コミュニケーションも大切にしている彩の会。日頃はあまり話す機会がなくても環境美化活動を通じて、顔見知りになったり相手を知るきっかけになったり交流の輪が繋がっています。

そして、利用者他、地域の方が「気持ちが良い」「綺麗になった」と喜ばれる姿はやりがいに結びついています。

これからも、皆が集まれるにぎやかな場所を継続していくために、環境整備を行っていきます。是非、興味のある方は参加をお待ちしています！



🍁 ふれあいサロンは一部赤い羽根共同募金の配分金で運営しています。

# 第13回 ほのぼのフェスタ

～考えよう 新しい生き方・暮らし方～

住民のみなさんと町福祉課、智頭病院、町社協の保健・医療・福祉関係者が共同で「ほのぼのフェスタ」を開催します。

10月21日(土) 雨天決行

場所 智頭町保健・医療・福祉総合センター「ほのぼの」 時間 9:00～13:30



講演会

講演 / 10:30～11:45

『人生100年時代を生きる』

講師 足立誠司氏

国民健康保険 智頭病院院長

バザー、講演会、福祉大会、保育園児の踊りなど大人も子どもも、みんなが楽しめる企画が盛りだくさん！

多数のご来場をお待ちしています。

◆主催 / ほのぼのフェスタ実行委員会

ほのぼのフェスタは、一部赤い羽根共同募金の助成を実施しています。



お問合せ

智頭町社会福祉協議会

TEL 085817512326

ホームページ <http://chizushakyo.jp>